

東日本大震災から4年が経過してもなお、宮城県においては震災による被害があまりにも甚大だったために、仮設住宅で生活されている方が沢山おり、沿岸部の商工業においては仮設商店街での経営・営業を余儀なくされております。復旧・復興・再生にはまだまだ時間がかかるのが現状です。

被災地の声を伺うと、「とにかく現地に来てお買い物などをして頂くことが復旧・復興に向けての何よりの励みになります」とのこと。

各単会や都道府県青連の視察研修などで是非宮城県にお越し頂いて、被災地の方々に元氣と希望を与えて下さいますよう、何卒よろしくお願ひします。

※別紙「視察研修申請書」に必要事項をご記入の上、宮城県商工会青年部連合会にFAX またはメールにてご送信下さい。

＜宮城県商工会青年部連合会＞

FAX：022-265-8009

メール：shokokaishien@office.miyagi-fsci.or.jp

※現地で案内する部員の費用負担を軽減するために、諸経費のご負担をお願い致します（5千円～1万円）。ご理解の程、何卒よろしくお願ひします。

※交流会は各自負担でお願いいたします。

※その他ご不明な点がございましたら、連合会・商工会支援課 小嶋までご連絡下さい。

＜宮城県商工会青年部連合会＞

TEL：022-225-8751

平成 27 年 月 日

視察研修申請書

宮城県商工会青年部連合会 様

(F A X : 0 2 2 - 2 6 5 - 8 0 0 9)

(メール : shokokaishien@office.miyagi-fsci.or.jp)

申請者名 (商工会) _____

下記により宮城県被災地視察研修を申請します。

記

1. 代表者名

- ・氏名
- ・住所
- ・電話 (携帯)
- ・F A X
- ・メール
- ・事務局連絡先

2. 目的 (内容を記入下さい)

3. 視察日時

4. 参加人数

5. 視察場所「希望場所に○を付けて下さい」

- ①お任せ
- ②仙台市周辺 (名取市、岩沼市、亶理町、山元町)
- ③沿岸部 (石巻市、女川町、南三陸町、気仙沼市、東松島市)
- ④内陸部 (大崎市、栗原市)
- ⑤その他 (例 松島町)

6. 交流会の希望 ①有 (場所 :) ②無

7. イベントへの参加 ①有 ②無

8. 利用交通機関 ①レンタカー ②観光バス ③自家用車 ④その他

9. 宿泊斡旋依頼 ①有 ②無

有の場合①仙台市 ②被災地周辺 ③その他

10. 行程予定

11. その他